



山口調理製菓専門学校長 須内章雅
Sunouchi Akimasa

○ 入学説明会

ついこの前卒業式を済ませたような感覚ですが、22 日には新年度の入学説明会を行いました。学校といふところは毎年学生が入れ替わります。また新鮮な気持ちになります。調理師科 2 年コースを募集停止としていたため、令和 5 年度は一学年のみ（調理師科と製菓衛生師科）となります。先輩も後輩もないという状況ですが、学生側から見れば学ぶ内容が変わるわけではありません。期待感をもった眼の輝きが美しかったです。

今回から KDDI 維新ホールを会場にした YIC 学院合同の入学式（4 月 5 日 挙 行）に本校も参加します。私が式辞を述べる役割はありません。そのため説明会では少し時間をもらって毎回入学式で伝えてきた内容を話してみました。これまでの「たより」にも記述したことがあるので、「同じ内容だな。」と思われる方もいらっしゃるでしょう。「縁」と「時間」です。

「何分か前までは全く知らない者同士であったまわりの皆さんは、このたび同じ目標をもったクラスメートになります。この縁を大切にしてお互い協力し合ったり、競争し合ったりして学びを充実させましょう。」ということと、「時間の速度は誰にとっても物理的には全く平等に過ぎていきます。感じ方は人それぞれ違うかもしれませんが、この 1 年という期間を有意義に使いましょう。」という内容です。

○ 北九州校

ほとんどの山口県公立小中学校の修了式は 24 日のようですね。その次の日の新聞に教職員の人事異動が発表されると思います。かつて勤務していましたから分かりますが、新聞発表までは他言無用のマル秘事項でした。今の勤務状況はそれとは違いますのでここで私の情報をお知らせしようと思います。福岡県北九州市の小倉にある北九州調理製菓専門学校は山口校の姉妹校です。4 月から私はこの 2 校を兼務することになります。数年前は YIC グループの光校と徳山校を兼務していました。こんなに勤務する学校に変化があるのは、やはり私が器用貧乏だからでしょうか。また少し忙しくなりそうですが、新鮮な気持ちになれるのは好きなことなので前向きに取り組みたいと思っています。



北九州校の学校案内から

○ 自校自賛

今回の植物：スイセン（水仙） ホトケノザ（仏の座）

1 年が過ぎて行きました。二つの植物は昨年も紹介したものです。後者は学校の畑に育っています。雑草ですが、よく見ればかわいい小さな花です。散歩中の園児たちが興味をもって見ていました。

